

とちぎワクチン接種センター（矢板市文化会館）  
ワクチン管理、シリンジ充填の手順  
（薬剤師用）

第2版

令和3年10月1日

適用日：令和3年10月11日（予定）

【第2版 改訂内容】

・勤務時間の変更

(1) 基本情報

○接種時間

火・水曜日 第1クール9:00~12:00 第2クール13:00~16:00

○勤務時間

火・金曜日 第1クール8:00~11:00 (3時間) 第2クール12:00~15:00 (3時間)

○基本的な取扱い

- ・ワクチン（バイアル）は、施設内保冷庫に保管し、保冷バックで接種会場に移動する。
- ・ワクチンはロット番号毎に在庫管理し、前のロットの充填が終わってから次のロットを使う。
- ・ワクチンの保存条件は以下のとおり。

バイアルと充填したシリンジは、遮光のため蓋をして保管する。

※ 再凍結しないこと。

保管状態		有効期間	
解凍前	冷凍 (-20±5°C) 保管	6か月間 (製造日から)	
解凍後	穿刺前	冷蔵 (2-8°C) 保管	30日間
		室内 (8-25°C) 保管	<b>12時間</b>
	穿刺後	冷蔵・室内 (2-25°C) 保管	<b>6時間</b>

- ・ 1バイアル5mL入り

1バイアルから10回分（1回0.5mL接種する）を吸引することができるように追加的な過量充填量が含まれている。

## (2) 薬剤師の業務

### ○1日のスケジュール (例)

時間	内容
8:00	第1クール作業員 受付・業務開始
	業務概要説明
8:05	接種予約数、充填数の確認
	シリンジ（針植込み型）、アルコール綿の準備
8:10	ワクチン充填開始
	シリンジに0.5mL充填（1バイアルから接種10回分吸引する）
	シリンジ払出し（遮光）
9:00	ワクチン接種開始
	以後、ワクチン充填と払出しを繰り返す。
11:00	第1クール作業員の業務終了
12:00	第2クール作業員 受付・業務開始（第2クール作業員同様の流れ）
	業務概要説明
12:05	接種予約数、充填数の確認
	シリンジ（針植込み型）、アルコール綿の準備
12:10	ワクチン充填開始
	シリンジに0.5mL充填（1バイアルから接種10回分吸引する）
	シリンジ払出し（遮光）
	以後、ワクチン充填と払出しを繰り返す。
15:00	第2クール作業員の業務終了

- ・ 第1クールに従事する薬剤師は、以下の接種に必要なワクチンを充填します。  
9～12時（3時間）接種分
- ・ 第2クールに従事する薬剤師は、以下の接種に必要なワクチンを充填します。  
13～16時（3時間）接種分
- ・ 終了時刻は接種者の数等により前後します。
- ・ 予定数のワクチンを充填した後、追加のワクチン充填を依頼する場合があります。

#### ○充填前準備

- ・手指消毒薬で消毒した後に、手袋を装着する。
- ・保冷バックに保管してあるワクチン（バイアル）は、業務管理表に記載された接種予定者数（1時間分）毎に取り出し、1時間分毎に色分けされたステンレスバットに入れ、遮光して常温（15～25℃）で15分放置する。

**※保冷バックらの取り出しは1時間毎に分ける。接種開始時間の60分前（8:00）までに取り出す。**

- ・ワクチンの使用期限は保冷バックから取り出してから6時間後とする。使用期限の管理のため、ステンレスバットにワクチン（バイアル）を取り出した時間を記載した付箋を貼付する。
- ・ワクチンを放置している間に、シリンジ（針植込み型）やアルコール綿等の準備をする。
- ・バイアルのキャップを開封し、開封面をアルコール綿で消毒する。
- ・吸引前、バイアルの薬液が混和し、異物や変色等がないことを確認する。

#### ○充填作業

- ・シリンジにワクチンを0.5mL充填する。（1バイアルから接種10回分を吸引する）
- ・シリンジ用ステンレスバットに充填したシリンジ10回分と吸引したバイアルを入れ、他の薬剤師の確認を受ける。（ダブルチェック）
- ・ダブルチェックの後、吸引したバイアルを廃棄し、ステンレスバットに蓋をして遮光する。ワクチン使用期限（保冷バック取り出し時間の6時間後）を記入した付箋を貼付する。
- ・充填したシリンジは払出用机に陳列し払い出す。第1クールと第2クール間にワクチンの数量確認を行うため、第1クールの接種時は第2クールのワクチンは払い出さない。
- ・接種場所の看護師が、充填場所にシリンジを取りに来る。併せて、接種が終わった空のバットが返却される。
- ・空のバットはアルコール綿で消毒する。
- ・1時間分のワクチンを充填終了後、「ワクチン充填記録（様式4）」を記入する。

#### ○充填事故等

- ・充填事故等（破損、液漏れ）が発生した場合、その都度会場担当者（県職員）へ報告する。
- ・薬液を拭き取り、破損したバイアルや液漏れしたシリンジは廃棄、使用していた手袋を廃棄し、作業台をアルコール消毒する。
- ・「ワクチン充填記録（様式4）」の備考欄に事由を記載する。  
（例： 時 分 シリンジ液漏れにより、2人分のワクチン廃棄。作業員〇〇）
- ・充填作業が完了した後、「インシデント報告書（様式5）」を作成し会場担当者（県職員）へ提出する。

○業務管理表への記入

- ・ 充填作業等について、実績をその都度記入する。

(薬剤師)

- シリンジ充填数（1時間毎、1日合計）
- シリンジ充填事故数（1時間毎、1日合計）

(県職員)

- 接種予定者数及び対応するワクチンバイアル数（1時間毎、1日合計）
- 会場期初在庫ワクチンバイアル数
- 会場追加準備ワクチンバイアル数
- 接種レーン数
- ロット番号（ロット切り替えがある場合はその番号）